

<マスクの着用について>

(1) 基本的な考え方

学校教育活動（登下校園時含む）においては、感染拡大防止の観点から原則としてマスクを着用します。

ただし、十分な身体的距離（2 m以上）が確保できる場合や、気温・湿度・暑さ指数（WBGT）が高い日など、熱中症などの健康被害が発生するおそれのある時、またアレルギーなど健康上の理由でマスクの着用が難しい場合は、マスクを外すしてもよいこととします。

(2) 具体的な対応

登校時	従来通り、特段の事情がない限り、原則としてマスクを着用します。
下校時	原則としてマスクを着用します。ただし、会話をしないことに加え、十分な身体的距離（2 m以上）が確保できる場合や、気温・湿度・暑さ指数（WBGT）が高い日など、熱中症などの健康被害が発生する恐れのある時は、マスクを外してもよいこととします。
授業中	屋内では十分な身体的距離（2 m以上）が確保できないため、マスクを着用します。屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含めた体育の授業においてはマスクを外してもよいです。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用することとします。
給食時	配膳時はマスクを着用し、喫食時は同一方向、黙食とします。